

## 平成25年度2月補正予算案(追加第2回分)のポイント

### 《補正予算案の特色》

#### ◎ 大雪による農業被害への対応

観測史上最大の最深積雪を軽井沢、飯田等で記録するなど県内全域で大雪となった2月の降雪による農業被害に対する緊急的な取組を支援します。

#### ◎ 補正予算額

2億1787万1千円

(債務負担行為 405万7千円)

#### ◎ 大雪による農業被害への対応

##### ◇ 農作物等の災害緊急対策

###### 農業生産施設の復旧・修繕等への支援

2億1277万1千円

<農政部>

記録的な大雪による甚大な農業被害に対し、本県農業の基幹品目の生産への影響を最小限にとどめるため、市町村と連携し、農業生産施設(農業用ハウス、畜舎、果樹棚等)の復旧・修繕経費に加え、倒壊した施設の撤去費を助成するほか、復旧に付帯する除雪経費に対して支援するなど緊急的な対策を実施

- ・事業主体:市町村
- ・補助率:1/2以内

※農業者の負担軽減のため、国の支援も合わせて、農業生産施設の復旧・修繕費に対して最大9/10以内、撤去費に対して基準額の範囲内で全額を支援

###### 農作物被害への支援

510万円

<農政部>

農業用ハウス倒壊により被害を受けた農作物の植替えに必要な代作用種苗や果樹の枝折れの復旧に必要な防除用農薬の購入費などを助成

- ・事業主体:市町村
- ・補助率:1/2以内

##### ◇ 被害農業者の経営安定対策

###### 金融機関が行う無利子融資への支援

(債務負担行為 405万7千円)

<農政部>

雪害による著しい被害を受けた農業者へ無利子融資を行う金融機関に対して、市町村と協調して利子を助成

- ・事業主体:市町村
- ・利子助成率:0.5%以内

#### (参考) 2月の大雪被害に対するその他の取組

##### ◇ 「まだまだ滑れる!信州春スキーキャンペーン」

大雪による県内の宿泊客やスキー客等の入込への影響を回復させるため、東京で緊急プロモーションを実施(3月5日)

##### ◇ 中小企業融資制度資金「経営健全化支援資金」による資金繰りの支援

大雪の影響により売上高や収益が減少した中小企業者に対して、中小企業融資制度資金の対象を拡大して資金繰りを支援(3月10日から)